



# 仕事紹介

あいなん仕事紹介 その② 【町内で生き生きと仕事をしている方を紹介します】

## かいえんたい 介援隊

## 介護タクシー運転手 小野下 浩さん



不自由なく外出できる  
サポートを

車椅子の利用者や自力での移動が困難な高齢者の移動を支援する『介援隊』。介護タクシー運転手の小野下浩さんは、車椅子やストレッチャーに乗ったまま乗降できる福祉車両で利用者の体に負担を掛けず、安心して移動できるよう外出のサポートを行っています。

長距離トラックやバス運転手など、ドライバーとしての経歴を持つ小野下さん。退職を機に一

念発起して起業することを決意し、2010年に町内初の介護タクシー『介援隊』を開業しました。現在は、従業員2人と3人体制で1日6〜7件ほどの予約を受け、サポートなしではバスや一般タクシーへの乗降が難しい人々にとって、必要不可欠な交通手段となっています。

### 安全・安心な移動介助

開業当初、介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)の資格を取得し介護技術の基礎を身につけた小野下さん。介護タクシーの運行に必要な資格は普通自動車二種免許のみで、介護の資格は必要ありません。それでも介助方法などを自ら従業員へ指導するなど、利用者が安全・安心に利用できるよう配慮し、信頼につながるよう努めています。

また、利用者の抱えるさまざまな身体障がいや医療機器の取り扱いに対応し、移動時の転倒や介助の際の危険を予測し、予期せぬ事故を防いでいます。利用者が負担なく乗降車できるよう電動リフトやスロープが

搭載された介護タクシーは、介護タクシー券・福祉タクシー券・高齢者運転免許証自主返納支援タクシー補助券を使用することが可能で、通院のための移動手段として利用する方が大部分を占めています。体の不自由な方々にとっての交通手段としてはもちろん、移動介助を行うことで在宅介護を行う家族の負担も大きく軽減されます。

### 福祉を支える

### 交通手段として

少子高齢化が進む愛南町では高齢者向け介護サービスの需要が高まっています。日常的に介護を必要とする人にとって、外出時の重要な足となる介護タクシーの存在をもっとたくさんの人に知ってもらい、利用してほしいと日々の業務に励む小野下さん。今後は若い人にも『介援隊』の仕事を持ってほしいと考えています。「お年寄りとのふれあいが好きな人、車の運転が好きで好きな人、誰でもできる仕事です」と話したい方から新しくチャレンジして

みたい方まで、介護タクシーを通じて高齢者の生活を支える仲間を募り、「愛南町の福祉を一緒に支えてほしい」と日々町内を駆け回っています。



## 介援隊

【所在地】愛南町御荘長洲1216番地

【電話番号】080-5660-0019

【運賃】一般タクシーと同額  
(別途介助料がかかる場合あり)

【乗車可能機材】

車椅子・リクライニング車椅子・ストレッチャー  
・医療機器など

【その他】転院・退院時の利用、長距離の移動も  
ご相談ください。